

広島協 NEWS

2019年7月 7号(通巻74号)

広島県室内装飾事業協同組合

〒733-0003

広島市西区三篠町1丁目7番4号

TEL 082-239-9281 FAX 082-239-9282

URL <http://hirosokyo.jp>

発行責任者 広報委員会委員長

小林 修

第55回通常総会を開催



竹内 剛 理事長

この日総会は、開始予定の午後4時00分に出席者数が総会定数を超えていたことから開会し、竹内理事長の開会の挨拶に続き、広島県中小企業団体中央会総務部主事の藤原馨様から祝辞をいただいた後、議長に濱本副理事長を選出して議事に入り、提出した議案全てが承認された。

第1号議案 平成30年度決算関係の承認並びに監査報告について

第2号議案 令和元年度事業計画及び収支予算の決定について

広島県室内装飾事業協同組合は、5月31日(金)広島市・リーガロイヤルホテル広島で、第55回通常総会を開催し、平成30年度の事業報告及び決算報告の承認、令和元年度の事業計画並びに予算の決定等は原案どおり可決した。



ご来賓 広島県中小企業団体中央会
藤原 馨様

第3号議案 令和元年度会費の賦課、徴収方法の決定について

第4号議案 令和元年度短期借入金最高限度額の設定について

第5号議案 その他

委員会の主な今期活動

<総務委員会>

- ・通常総会、永年勤続表彰式、新年互礼会など公式行事の企画運営
- ・納涼ビヤガーデン、交流ゴルフ大会など親睦行事企画運営
- ・未納賦課金の対策
- ・組合員制度の検討



議長 濱本宏和副理事長

<教育情報委員会>

- ・技能検定実技・学科トライアルの企画運営
- ・技能検定の支援及び受検の勧奨
- ・日装連ID資格取得の勧奨
- ・登録内装仕上げ基



総合司会 金行義也理事

幹技能者講習受講の勸奨

- ・有機溶剤作業主任、Jw-CADなどの講習企画、受講の勸奨

＜事業委員会＞

- ・組合親睦旅行の企画
- ・賛助会員、メーカー卸会員との意見交換会の企画運営
- ・消費税率アップに対応した補助金の検証

＜広報委員会＞

- ・広装協NEWSの企画、発行
- ・内装工事業界イメージアップ媒体の検討
- ・人材確保手法の検討



事業方針

理事長 竹内 剛

元号が平成から令和に変わりました。記念すべき、ある意味おめでたい年ですが、景気の面では厳しい1年になりそうです。長らく回復局面にあった日本経済は「踊り場」に差し掛かったようです。秋には消費税増税も控えています。個人消費の落ち込みは避けられないと思われます。来年に迫った東京オリンピックの盛り上がりにも期待がかかるそうです。

広島県の経済情勢について、中国財務局は「緩やかに回復している」としています。しかし、住宅建設は「前年を下回る」、雇用情勢は「人手不足感が一段と広がっている」との報告もあります。広島県の平成30年11月の有効求人倍率は2.12倍で全国平均1.63倍を大きく上回っています。深刻な人手不足への対策として、国土交通省の要請を受け、（一社）建設技能人材機構が4月に設立されました。外国人材受け入れ体制を整備するための団体であり、建設分野特定技能外国人の受け入れ及び職業紹介等の事業を行う事になっています。日装連からも理事に入っています。今まであまり見られなかった内装仕上げの現場でも外国人材が増えてくる事でしょう。また4月よりキャリアアップシステムの本運用がスタートしています。登録

基幹技能者には最上位となる「ゴールドカード」が与えられます。今年は登録基幹技能者講習が10月に広島で開催されます。地元で受講できるまたとない機会ですので、多くの方の受講をお願い申し上げます。

組合では、諸問題に対応するため様々な事業を行いました。昨年より始まった化粧フィルム技能検定試験に対応してトライアルを開催しました。賛助会員との意見交換会も実施しています。親睦事業として、カーブ観戦、ゴルフコンペ、ボーリング大会を企画しました。青年部は変わらず活発に活動していただき、「ものづくりフェスタ」への参加、工業高校での体験授業、土砂撤去ボランティア等の活動を行っています。ホームページを昨年末にリニューアルしまして事業内容も詳しく載せておりますので、ぜひホームページをご覧ください。

内装業界の抱える問題は、いずれも根が深く一朝一夕に解決出来るものではありませんが、将来に展望がもてる業界にしたいという思いで活動を続けていきますので、引き続き、皆様のご参加、ご協力をお願い申し上げます。

永年勤続従業員表彰式、懇親会を開催

通常総会に引き続いて行われた永年勤続従業員表彰式では、20年勤続3名、10年勤続11名、5年勤続2名の方に竹内理事長から表彰状と記念品が授与された。竹内理事長が挨拶をした後、来賓を代表して中央会の藤原様から祝辞をいただき、被表彰者を代表して竹内装飾(株)井上英司様が謝辞を述べた。

午後6時00分から行った懇親会では、竹内理事長が開会挨拶を行い、続いて来賓を代表して広島県職業能力開発協会専務理事の熊野良樹氏から祝辞をいただいた後、(株)サンゲツ中国四国支社支社長 飯田芳浩様の乾杯ご発声で開宴した。和やかな歓談の中で賛助会員のご紹介と挨拶、また青年部会からの挨拶を行い、濱本副理事長の中締めで午後8時00分に全ての行事を終了した。



永年勤続従業員表彰を受けられた皆様と
ご来賓、理事長、副理事長



被表彰者を代表して
井上英司様から謝辞



挨拶 竹内副理事長



乾杯ご発声
(株)サンゲツ 飯田芳浩 中国四国支社長



ご来賓祝辞
広島県職業能力開発協会
熊野良樹 専務理事



総合司会 椋田裕士 理事





青年部会メンバー



中締め
濱本宏和副理事長



10年後を見据えて

理 事 小 林 修

近年、内装仕上技能者の高齢化と新規就労者の減少により、繁忙期など施工現場の段取り等については大変厳しい状況が続いています。

建築業界において60歳以上の就労者は約25%近く占めており、我々内装業界も新規就労者が増えない限り、年々と平均年齢も上がり、労働生産性も低下していくことは明白な事実です。

クロスは日本国内で年間約7億㎡近く流通しており、あらゆる建物に施工されて我々の生活シーンにおいて無くてはならない存在です。7億㎡の流通から考えると、日本全国でクロス施工に携わる人は、一人年間12,000㎡施工すると仮定して約6万人近い施工者がいる計算になります。床の施工者はクロスの1/3と仮定すると全国で約20,000人となります。民力で計算するとクロスは中国地方で約2900人、広島県では約1200人、床は400名が毎日内装仕上げ施工の仕事をしている計算となります。

住宅着工数で見ると、2018年度は94万2370戸の新築がありましたが、将来予測においては2030年度は60万戸となり現在より約30%減少という予測が出ています。又、大工さんの人数も

現在の35万人が21万人に減少すると予測されています。

という事は当然ながら内装仕上げに携わる人もそれだけ減少するという事になります。今後は産業間の人材獲得競争もますます激化し大きな影響も出ると予測されますが2030年は、後10年あまりであり、そう遠くない将来です。

我々の仕事を未来に繋げていくには、若手技能者の育成が急務でありその為には職人さんの処遇改善や、[特定技能]の外国人研修生の採用等さまざまな問題に積極的に取り組んでいかなければならないと思います。そして人材への投資を実現させるには組合員それぞれの収益や利益が上がる健全な経営が求められます。内装業界を守り維持発展させて行くのは一企業で出来る事ではありません。

業界の中核団体である各組合がリーダーシップを発揮して、5年後10年後を見据えメーカー、問屋、組合員を巻き込んで議論し目の前の課題に挑んでいく必要があります。

中長期的な組合のあるべき姿を共に考えて行きましょう。

青年部会通常総会・懇親会 開催

広島県室内装飾事業協同組合青年部会は5月10日にリーガロイヤルホテル広島にて今年度の通常総会・懇親会を開催した。

平成30年度事業報告及び決算報告の承認、令和元年度の事業計画及び収支予算の決定などは原案通り可決した。引き続き行われた懇親会では、今年度事業についての活発な意見交換や新部会員の紹介と挨拶が行われた。



青山部会長・総会議長



来賓：岡田組合副理事長



司会：松村理事



池田副部会長



佐々木副部会長



渡辺 新部会員（前年度）



喜田 新部会員



青年部会 新年度に向けて

青年部会長 青 山 和 之

昨年度は、部会長一年目の年で皆様にはいろいろご迷惑ご無理をお願いしたと思いますが、ご協力いただきありがとうございました。

昨年度は、前部会長がやってこられた信頼の力で乗り越えられたと思っております。これからが本当の意味でのスタートではないかと気持ち新たに考えておりますので、今年度も昨年度以上のご指導ご協力よろしくをお願いいたします

さて、今年は新元号「令和」がスタートしました。更に10月には消費税が10%になり、それにより増税前に小口現場の駆け込み需要が予想されます。そうすると技能者が足らなくなる可能性があります。我々は積極的にお互い声を掛け合い、交流を深め、この大きな変化を乗り越えて行きましょう！

青年部会活動としましては、今年度も引き続き業界の次世代経営を担う人材育成を目標として、県立工業高校で職業体験授業やボランティア事業

等、業界PR活動を行います。また昨年度開催できませんでした、研修旅行も計画しております。今年度の研修旅行は元気な地方を視察する目的で「沖縄」へ行ってまいります。現在「沖縄」は人口増加に伴う個人消費の拡大や、国内客数、外国客数共に前年を上回り、観光関連の建設が高水準で維持しております。全国的に見ても経済成長している地方を見ることは大変有意義は研修になると考えております。部会員の皆様におかれましては、是非とも次世代を担う人材育成のために研修旅行のご参加のご検討願います。また、その他事業も多数計画しておりますので事業運営のご協力ご参加も合わせてお願い申し上げます。会員の皆様にとって参加する意義がある会とは何か、これからの業界に必要な事は何かを考え、活動して行きたいと思ひます。

今年度もご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

青年部会 令和元年度事業計画

「方針」 組合主要活動に基づき会を運営するとともに、インテリア業界の底上げを図り業界の次世代経営者候補として事業を担っていく人材育成をめざす。

「活動」 前条の目的を達成するため、次のように活動を行う。

1. 県立工業高校職業体験授業
10月～11月
2. ボランティア事業
8月
3. 卸街祭（旧AGT祭）
12月
4. 日装連次世代委員会交流会
（仮）来年度開催
5. 研修旅行
年1回

6. 親睦納涼会（カープ観戦）6月21日
7. ものづくりフェスタ
11月
8. 会員交流会
年1回

「会議」

- 令和2年度通常総会
5月
理事会
年8回（5月～12月/毎月開催）
中国ブロック青年部交流会
10月～11月
新年互礼会
平成31年1月

「委員会」

社会貢献委員会

県立特別支援学校に対し、ボランティア活動の実施に向けた運営方法を企画・

教育委員会

検討。また、広島市商工センターで開催される「卸街まつり」の出店設営を行う
内装仕上げ業界を工業高校生に向けて直接アピールする機会を設け、私たちの職業を体験してもらう「社会人外部講師特別授業」を実施する

親睦委員会

会員相互の親睦を深めるため、部会事業に付随した親

会員拡大・交流委員会

睦会を開催する
各事業に参加しながら会員増強運動を行うと共に会員相互の交流会を開催する。
また今年度は中国ブロック青年部交流会の設営を企画・検討する

組合だより委員会

組合だよりに掲載する事業レポート作成を各委員会に案内・調整する

青年部会 親睦納涼会開催

(株)ムライ 藤田 祐次

6月21日にマツダZOOMZOOMスタジアムにて青年部会納涼会野球観戦が開催されました。

今年は中国ブロックの岡山県から2名、島根県から1名、鳥取県から2名の計5名の方々も遠よりご参加いただき総勢50名での開催となりました。

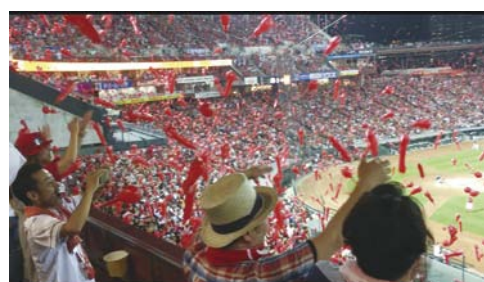
席はひろぎんパーティーフロアというとても良い席で、一体感のある雰囲気の中で観戦することができました。試合はというと序盤からカーブペースで進んでいき、最高の雰囲気の中で懇親を深めていきました。しかし誰しもが勝利を確信していた最終回9回表に、まさかの逆転ホームランを喫して4-5で敗戦という残念な結果となりました。ですが期待のルーキー、小園 海斗選手や先発投手の2年目の山口 翔投手を生で見ることができ、真剣勝負の場で若い力がミスをしながらでも躍動する姿にはとても好感がもてました。私



たち青年部会も若い人材が力を発揮していける

ような魅力的な業界になっていけるように、さらなる努力をしていく必要があると再認識させられました。

また冒頭でもご紹介したように他県からも5名の方がご参加していただき、試合は残念な結果ではありましたが、大変楽しんできたようで、とても有意義な時間となりました。この度の納涼会で英気を養うことができましたので、これからの猛暑を乗り切り日々の職務に精を出していけたらと思います。



これからの主な行事・催事^(※印) 予定

- 親睦納涼ビヤガーデン 7月30日(火)
於：ANAクラウンプラザホテル広島
- 防火壁装、防災業務講習会（新規加入対象）
8月7日(水)
於：広島RCC文化センター
- 親睦ゴルフコンペ 10月8日(火)
於：東広島 賀茂カントリークラブ
- 登録内装仕上げ基幹技能者講習
10月23日(水)～25日(金)
於：広島RCC文化センター
- *ひろしまものづくりフェスタ
10月29日(火)～30日(水)
於：広島県産業会館
- *JAPAN TEX 11月13日(水)～15日(金)
於：東京ビックサイト
- 有機溶剤作業主任技能講習
11月16日(土)～17日(日)
於：広島市林業ビル
- 組合新年互礼会 2020年1月10日(金)
於：ANAクラウンプラザホテル広島

※本年度は諸事情により、日装連ID（旧内装士）
資格試験は行われません。
資格更新、研修は継続します。

新会員の紹介

（平成31年1月～令和元年6月加入）

★正組合員

- ・(株)SPパートナーズ 代表者 森 田 誠 司
広島市中区広瀬北町4-18
- ・総合インテリア松建内装(株)
代表 松 川 彌^{わたる}
福山市神辺町川南1009-7
- ・(株)KIMU子 代表 木 村 修 二
広島県安芸郡熊野町貴船1-15

★准組合員

- ・インテリア ケン・ソウ
代表 栗 原 健
呉市焼山西3-14-41
- ・Total Interior 高尾 代表 高 尾 俊 哉
広島県安芸郡府中町本町1-3-18
- ・インテリアハマモト 代表 濱 本 章 司
広島市佐伯区五日市町上河内686-3
- ・ココロイシ開発 代表 心 石 清 志
尾道市美ノ郷町三成2694-2



編集後記

広報委員会委員長 小 林 修

蒸し暑く、じめじめとした梅雨の季節をむかえ、すっきりとしない日々が続きますが、梅雨明け猛暑の8月、わが社には、外国人技能実習生2名が入社してきます。現地にてクロスの技能実習を6ヶ月間受講し、希望に満ち溢れ入国して来ます。

これからどのような事が、待ち受けているのかは判りませんが、彼らが会社の一員として成長すべく、公私共に全力を挙げて指導育成して行く方針です。新しいことに取り組むには必要以上のエネルギーが要りますが、楽しみでもあります。二人の成長や我々の育成について、経過や成果を今後もお伝え出来ればと考えています。